

別記様式第10号（第12条関係）

令和〇年〇〇月〇〇日

近江八幡市長 宛

申請された時期（第〇次）に応じた提出期日までにご提出下さい。

申請者 住 所 近江八幡市××町××

名 称 △△商店

代表者名 ○○○○

(自署又は記名押印)



近江八幡市体験型事業創出事業補助金実績報告書

補助対象事業を完了しましたので第12条の規定により、下記のとおりです。

ご印鑑について、
法人の方→会社の代表社印（会社印ではない）
個人の方→代表者の私印（シャチハタ等不可）
代表者名を自署いただく場合押印は不要です。

記

1 補助金交付決定年月日 令和5年〇〇月〇〇日近八商指令第〇〇号

2 補助金交付決定額 金 697,000 円

3 事業結果及び決算 別紙のとおり

4 その他添付資料

- (1) 事業に要した経費の領収書の写し（科目ごとに整理すること。）
- (2) ホームページ及びソーシャルネットワーキングのアカウントを通じて発信したことがわかる事業広告の成果物

(別紙1)

1 事業結果

事業名	自分で淹れたコーヒーを片手に沖島時間を楽しむ
事業結果の概要 (事業内容)	<ul style="list-style-type: none">・店舗の改装工事を8月から行い、9月末に終了。 <p><u>周知広告について</u></p> <ul style="list-style-type: none">・YouTubeにて、令和5年8月のリフォームの様子からプレオープンに至るまで計5回配信。 <p>平均再生回数：500回</p> <p>登録者数：100人（開始前）から300人（現在）に増加・SNSフォロワー企画で本オープン以降の割引チケットを発行。<p>フォロワー数：750人（開始前）から1,500人（現在）に増加</p><ul style="list-style-type: none">・WEBメディア系の取材1件（10月発信）・市内10か所にフライヤーを設置させていただいた。<p><u>プレオープンについて</u></p><ul style="list-style-type: none">・10月13日（火）～10月23日（月）の期間にプレオープンを開催。・計8回の営業（毎週金土日月）で延べ80名の集客の内、体験型プランを40名に体験していただいた。<p>「TRIPCOFFEE」1,800円×30名</p><p>「PICNICBOX」2,200円×10名</p><ul style="list-style-type: none">・地元の方をご招待したことで、地域内での認知度を上げることができ、親交も深まった。<p><u>実施中に行った改善点について</u></p><ul style="list-style-type: none">・当初は電話でのみ予約を受け付けていたが、インターネット予約システムを導入し、レスポンスのストレスを解消した。・また、SNSとも連動させる事で、投稿を通じて興味を持っていただいた方がスムーズに予約できるようにした。</p>
実施期間	令和5年〇〇月〇〇日 ～ 令和〇年〇〇月〇〇日

補助対象期間中に実施した内容や成果（結果）、改良点などを記入してください。

申請された時期（第〇次）に応じた補助対象期間内の日付を記入してください。

補助対象経費	1,845,840円	補助金額	697,000円
補助対象事業終了後の展開について	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNSに比べ、YouTubeチャンネルの登録者数が伸び悩んだため、今後は体験型事業の様子だけではなく、仕込みの様子を公開するなどし、再生回数および登録者数の増加を目指す。 ・ 体験型事業の利用だけでなく、実際に近江八幡市や沖島に来島する人口を増やす目的も加味し、YouTubeを通じて沖島の魅力発信ライブを月1回のペースで行う。 ・ 男性客の反応が予想を上回ったため、男性向けのメニューをより充実させるほか、今後は一人客のニーズにも合うメニューも考案していきたい。 ・ 市外からも来てもらえるよう、コーヒーショップとの連携企画への参加や、市内のマルシェイベントへの出店により、知名度の向上に努めたい。 		

申請時の金額ではなく実績額を記入してください。

実施期間中に感じた課題等を踏まえ、体験型事業をより魅力的にするために考えられる今後の取組みを記入してください。

近江八幡市体験型事業創出事業補助金事業決算書

収入の部

(単位：円)

費目	予算額	決算額
自己資金	1,525,460	1,548,840
補助金	697,000	697,000
借入金		
その他		
合計	2,222,460	2,245,840

「予算額」欄は、申請時にご提出いただいた「収支予算書(別記様式第4号)」に記載いただいた金額を転記してください。

支出の部（補助対象経費）

費目	予算額		決算額	
		改め		改め
報償費	0	0	0	0
需用費	20,000	20,000	20,000	20,000
備品購入費	107,460	107,460	131,040	131,040
広告料	100,000	100,000	100,000	100,000
印刷製本費	11,000	11,000	10,800	10,800
外注費	0	0	200,000	200,000
負担金（ブラッシュアップ枠のみ）	0	0	0	0
使用料及び賃借料	0	0	0	0
通信運搬費	84,000	84,000	84,000	84,000
物件改装費	1,500,000	607,486	1,300,000	615,280
その他経費	0	0	0	0
合計	1,822,460	929,946	1,845,840	1,161,120

支出の部（補助対象外経費）

費目	詳細	予算額	決算額
物件購入費／家賃	家賃	300,000	300,000
車両購入費			
人件費	プレオープン期間人件費	100,000	100,000
合計		400,000	400,000

